

1 今、やっておきたいこと

全職員の参画による 今年度の研究の評価と 次年度の計画

- 最終評価や児童生徒の変容等を捉えて、成果と課題を考えている。
- 全職員が、自由に思いを出し合い、成果と課題を整理している。
- 学校教育目標を踏まえて、4月からの研究の方向性を確認している。

1 今、やっておきたいこと

(1)今年度の研究の評価 (実態把握)

(2)次年度の計画

①めざす子ども像の設定

②研究主題の設定

③年間計画の作成

4月

1 今、やっておきたいこと

(1)今年度の研究の評価 (実態把握)

■実態把握の方法

- ①量的な判断…各種学力検査の分析、
児童生徒アンケートなど
数量的に測れるもの
- ②質的な判断…会話や文章から読み解く
変化（羅列→根拠を含む）
- ③教師の主観的な判断…笑顔がある、
やる気など

1 今、やっておきたいこと

研究主題

『児童が主体的に学び、……』

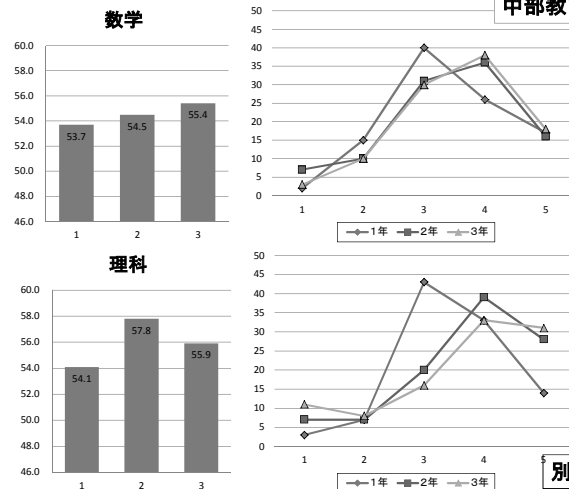
①量的な
判断②質的な
判断③教師の
主観的な
判断

①量的な判断

1 今、やってみたいこと

学力診断テスト(NRT)分析シート

中部教育局



②質的な判断

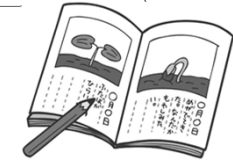
1 今、やってみたいこと

ノート分析

何も書けずに白紙のところが目立つ

前時の学習をもとに解き方を考えている

友だちに説明することを意識した理由が書けている



○3点をバランスよく

- ① 量的な判断
- ② 質的な判断
- ③ 教師の主観的な判断

より具体的な次年度の方向性

主題設定の理由

1 今、やってみたいこと

【文例1】

本校の児童の実態を見ると、明るく、何事にも真面目に取り組む児童が多い反面、自分の考えを相手に伝える力の弱さが課題としてあげられる。また、...

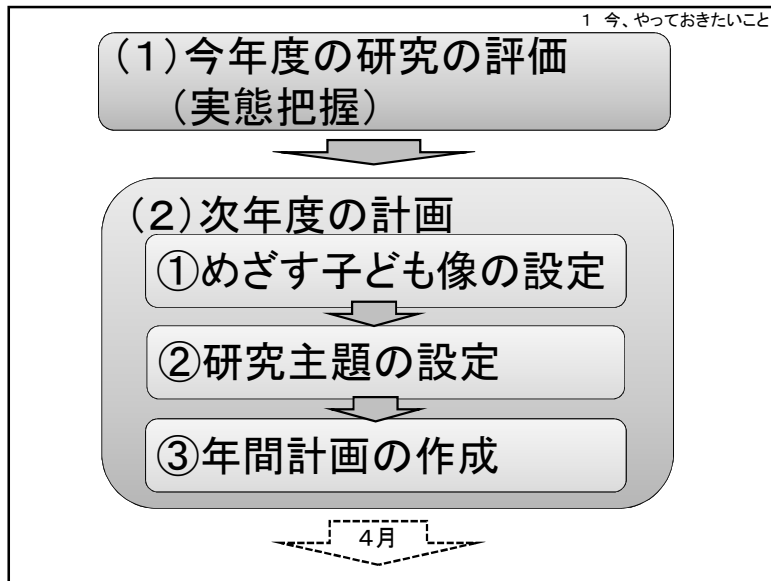
既成のもの？

教師の主観中心？

【文例2】

本校では、学習指導要領における『生きる力』の理念を重視し、PISA型学力における課題を踏まえ、本校の研究テーマを「生きる力を育み、...」とした。

昨年度のものを継承？



1 今、やっておきたいこと

①めざす子ども像の設定

■実態把握をもとに、学校教育目標に照らして、めざす子ども像を具体的に考えていく。

②研究主題の設定

■子どもたちにつけたい力を明確にし、内容を具体的に絞ったものにしていく。

別紙資料P2～5

1 今、やっておきたいこと

研究仮説

- ・研究の見通しや予測にあたるもの。
- ・研究主題に迫るための具体的な道筋を明らかにし、研究に対する教師間の共通認識、共通理解を深めることができる。

1 今、やっておきたいこと

研究仮説

<研究仮説のモデル>

OOにおいて	OOをOOすることによって	OOとなるであろう
① 場、内容 <研究対象の限定>	② 手立ての工夫 <研究のポイント>	③ ねらい、目指す子どもの姿 <研究結果の予測>

「教科や領域」を示すこともあれば、「学習過程」や「時期・時間」「内容・素材」を示すこともある。

どのような手立てを取るのかを明らかにし、より具体的にすることが大切である。

児童生徒にどのような変容が期待できるのかなど、具体的な子ども像を明らかにすることが大切である。

指導力の向上を図る校内研究の充実のために(函館市教育委員会)より引用

別紙資料P10

1 今、やっておきたいこと

研究仮説

- ① 地域の自然などを活用し、観察・実験など具体的な体験活動を行うことにより、興味・関心が高まり、問題を解決しようとする意欲が高まるだろう。
- ② 見通しを持って観察・実験を中心とした活動を行うなど、問題解決の過程を重視することにより、主体的に追究する能力と態度が育つだろう。
- ③ 観察・実験の結果を発表し合い、...

1 今、やっておきたいこと

①めざす子ども像の設定



研究仮説

具体的な研究の方法

- ①
- ②
- ③

年度当初から
評価方法と時期を明確に

評価方法

1 今、やっておきたいこと

③年間計画の作成

■PDCAの確立

(RPDCA、APDCA、CPDCA)

■理論研修会の充実

■外部講師の選定

■評価の位置付け(中間評価・最終評価)

■各種教育との関連を図る

■自校が活用している市町や県事業等の把握

■中・長期の見通し(3年計画等)

1 今、やっておきたいこと

～年次計画～

第1年次・・・研究の基盤をつくる

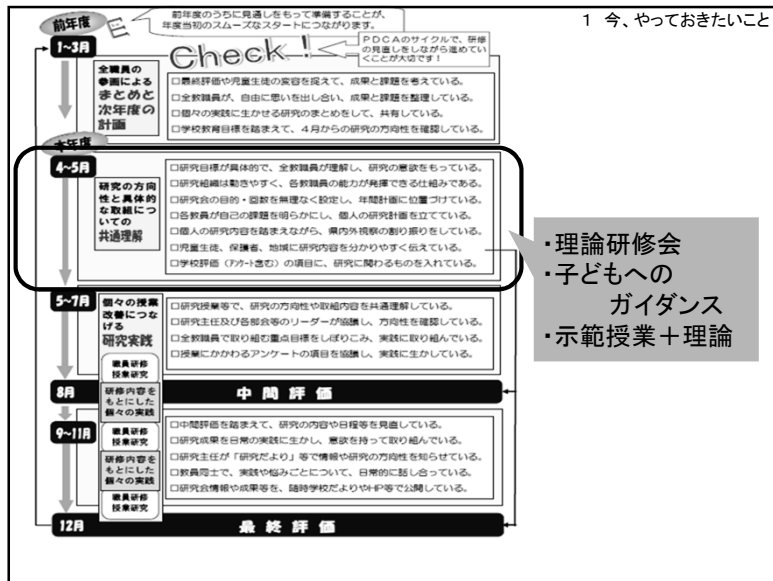
- 図画工作科の基礎となる理論を練り上げ、研究の方向性を示す。

第2年次・・・研究を焦点化する

- 第1年次の研究の成果を踏まえ、研究をより具体化する。併せて、よりよい人間関係づくりに取り組む。

第3年次・・・研究をより具体化し、まとめる

- これまでの研究の成果と課題をもとに研究授業や研究発表大会児童の姿を通して検証し、研究のまとめとしていく。



2 校内授業研究会の 活性化に向けて

平成25年度 学校教育実施状況調査から 2 校内授業研究会の活性化に向けて

【中部小学校】

全体の指導力の向上に向けた取組状況		該当に○		効果的なものから順に1, 2, 3… (○をつけた項目のみ)
取組状況		該当に○		
1校内授業研究会の充実	「〇」に回答された場合は、実施させるための具体的な工夫等について記述してください。 ※参観の視点を事前に確認・ワークショップ等、全職員参画を目指した研究協議の工夫・講師招待・研修だよりによって共通理解、共通実践を図る・研究協議内容を職員室に掲示	30		1.1
2校内研修会の充実		30		2.0
3県内学校研究会等への参加・報告		27		3.8
4県教育センター研修講座への参加・報告		25		3.9
5県外学校研究会等への参加・報告		28		4.0
6エキスパート教員による公開授業への参加・報告		13		5.7

【中部中学校】

全体の指導力の向上に向けた取組状況		該当に○		効果的なものから順に1, 2, 3… (○をつけた項目のみ)
取組状況		該当に○		
1校内授業研究会の充実	「〇」に回答された場合は、実施させるための具体的な工夫等について記述してください。	12		1.2
2校内研修会の充実		12		2.0
3県内学校研究会等への参加・報告		11		4.3
4県教育センター研修講座への参加・報告		11		3.8
5県外学校研究会等への参加・報告		11		4.4
6エキスパート教員による公開授業への参加・報告		8		4.5

2 校内授業研究会の活性化に向けて

- (1) 研究会の到達目標を明確にする。
「何がねらいか、どこまで話し合うか」
△「こんな手法を取り入れたい。あの手法も…」

- (2) 各自が課題意識をもって研究会に臨む。
・事前に指導案に目を通す
・事前に研究協議の視点を共通理解する
・本単元と担当学年の学習のつながりを事前に確認

2 校内授業研究会の活性化に向けて

(3) ワークショップ形式の研修を工夫する。

- ・全職員の意見を取りあげるためのKJ法
△『学習をみて気付いたことを付箋に書いてください』
△共通の課題やテーマの明記されていない模造紙
- ・指導案に沿って
模擬授業や事前授業の実施



2 校内授業研究会の活性化に向けて

(4) 研究会で確認したことや評価したことを
共通理解、共通実践する。

- ・児童生徒の観察・検証
- ・研究推進だよりの発行
- ・共通理解した事柄を職員室に掲示
- ・定例の学年部研で情報交換

2 校内授業研究会の活性化に向けて

県立鳥取聾学校の取組から

- (1) キャリア発達支援段階表の作成・・・1年次
- (2) キャリア教育全体計画の作成・・・2年次
- (3) 授業実践・・・・・・・・・・3年次
(今年度)

■APDCAサイクルを活用し、自立活動を中心とした研究

2 校内授業研究会の活性化に向けて

(3) 授業実践・・・3年次(今年度)

- ①Assessment・・・個別の支援計画
- ②Plan・・・段階表と関連付けた指導目標の設定と指導計画作成
- ③Do・・・自立活動を中心に全学部で研究授業の実施
- ④Check・・・ワークショップ型授業研究会の実施
 - 授業参観シートを活用し、参観の視点を焦点化
 - 授業分析ワークシートを活用し、授業改善に向けてグループ協議及び情報の共有化
 - 授業振り返りシートの作成による記録の蓄積と共有化
- ⑤Action・・・授業振り返りシートに基づく授業改善、目標の見直し

別紙資料P6～8

3 ま と め

(1) 授業力の向上をめざして

3 まとめ

- ① 高い意識をもった職員集団
- ② 「めざす授業の姿」の活用
- ③ 管理職による校内の授業参観
- ④ 研究主任、学年主任による校内の板書参観

小・中学校『めざす授業の姿』 ～「学び合い、高め合いのある授業」をめざして～

小・中学校では、授業活動の充実を図り、「学び合い、高め合いのある授業」をめざして、授業とその1歩となる学習活動づくりのポイントを整理します。めざす授業の姿として各校での授業づくりの事例に示してください。

●児童生徒の姿● 【授業づくり】 ●教師の姿●

① 本時の課題をはっきりとつかみ、見通しをもって学習している。

② 自分の課題にそって、学習活動に取り組んでいる。

③ 「読む・書く・計算する・図く」運動する・動く・劇化する等

④ ①②③の方法や身に付けた新しい知識・技能をふりかえり、学習のまとめを行っている。

⑤ 本時の課題をいかにわかって学習し、子どもたちと共有している。

⑥ 授業事項と本時の学習をつなぐ展開の工夫や具体例等の提示をしている。

⑦ 本時の学習内容に合わせた子どもの実態に応じた支援を行っている。

⑧ ①②③④⑤⑥⑦の達成度や成長度を評価する具体的な手段をもつ。長期的学習につなげている。

(指導に活かす学習評価)

●児童生徒の姿● 【学習集団づくり】 ●教師の姿●

① 指導を尊重し様々な考えを認め合っている。

② 学校における学習の約束が定着している。

⑨ 子どもの意見を尊重し、個々のよさを認め、それと同志の関わりを促している。

⑩ 学習指導要領の中で、日々、学校における学習の約束を子どもと共有しながら指導にあたっている。(教職員等も含めて)

小・中学校『めざす算数・数学科の授業の姿』 ～「学び合い、高め合いのある授業」をめざして～

算数・数学科では、授業活動の充実を図り、「学び合い、高め合いのある授業」をめざして、授業とその1歩となる学習活動づくりのポイントを整理します。めざす授業の姿として各校での授業づくりの事例に示してください。

●児童生徒の姿● ●教師の姿●

① 本時の課題をはっきりとつかみ、見通しをもって学習している。

② 本時の課題にそって、学習活動に取り組んでいる。

③ 「読む・書く・計算する・図く」運動する・動く・劇化する等

④ ①②③の方法や身に付けた新しい知識・技能をふりかえり、学習のまとめを行っている。

⑤ 本時の課題をいかにわかって学習し、子どもたちと共有している。

⑥ 授業事項と本時の学習をつなぐ展開の工夫や具体例等の提示をしている。

⑦ 本時の学習内容に合わせた子どもの実態に応じた支援を行っている。

⑧ ①②③④⑤⑥⑦の達成度や成長度を評価する具体的な手段をもつ。長期的学習につなげている。

(指導に活かす学習評価)

●児童生徒の姿● 【学習集団づくり】 ●教師の姿●

① 指導を尊重し様々な考えを認め合っている。

② 学校における学習の約束が定着している。

⑨ 子どもの意見を尊重し、個々のよさを認め、それと同志の関わりを促している。

⑩ 学習指導要領の中で、日々、学校における学習の約束を子どもと共有しながら指導にあたっている。(教職員等も含めて)

平成25年度 中部教育展

別紙資料P9

(2) 校内研究が充実すると・・・

3 まとめ

- 学校組織全体が活性化する
- 教職員の一体感が生まれる
- 教職員一人一人の資質・能力が高まる
- 子どもたちの満足感・学力向上
- 保護者・地域からの信頼度

8

ご静聴ありがとうございました。



グループ協議の流れ

はじめに

- グループづくり
- 資料の交換

1 情報交換(15分間)

- 自校の研究推進における成果と課題

2 協議(35分間) 16:00~16:35

- 来年度の研究推進に向けて

3 研修のまとめと閉会及びアンケート記入

(5分間)

終了16:40